

食材の**残留農薬**分析情報 R2-第 2 号

1 月度・残留農薬分析定期検査の結果(ご報告)

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が 36 点を指定(品目・産地)して残留農薬分析を行いました。

- ★ 分析の結果、36 点中、33 点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- ★ 農薬を検出した 3 点についても、大庄基準(国内基準の 1/2 以下)以下で、安全な食材であることをご報告致します。

大庄グループのお店で、安心して飲食を楽しんでいただきたいと思います。

〔説 明〕

大庄グループの店舗で使用する野菜等の食材全てを対象にして、自社の研究所において抽出調査で残留農薬分析を行っています。

- 1 1 月の定期調査では、36 点のうち、33 点で残留農薬が一切検出されませんでした。安全性の追求にご努力をしていただいた契約生産者グループ等の皆様に、感謝申し上げます。
- 2 農薬を検出した 3 点についても、大庄基準以下の検出であり、安全性を確認いたしました。

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
228 成分(殺菌剤 58,殺虫剤 96 除草剤 68,植物成長調整剤 4,薬害軽減剤 2)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

分析データ

食材の残留農薬分析結果（令和 2 年 1 月度）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産地 (加工地)	生 産 者 等	検出農薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄 基準値 (ppm)	国内 基準値 (ppm)
1	パセリ	千葉	JA ちばみどり	検出なし			
2	ながねぎ	中国	0102	検出なし			
3	大葉	愛知	豊橋温室園芸農業 協同組合	検出なし			
4	にら	茨城	JA 新ひたち野	検出なし			
5	ミニトマト	千葉	(株)AIC	検出なし			
6	赤パプリカ	韓国	0106	検出なし			
7	しいたけ	岩手	JA 全農いわて	検出なし			
8	アボカド	フィリピン	0108	検出なし			
9	すだち	徳島	JA 全農とくしま	検出なし			
10	大根つま	千葉	0110	検出なし			
11	ながいも	青森	(株)金澤四郎商店	検出なし			
12	しゅんぎく	宮城	0112	アセチルリン酸	3	5	10
13	かいわれ大根	埼玉	三和農林(株)	検出なし			
14	江戸菜	千葉	(株)巨千花	検出なし			
15	ミョウガ	高知	JA 土佐くろしお	検出なし			
16	キウイフルーツ	ニュージーランド	0116	検出なし			
17	いちご	熊本	ひご有機農友会	検出なし			
18	かぼちゃ	フィリピン	0118	検出なし			
19	エシャレット	静岡	JA とびあ浜松	検出なし			
20	ふるねしょうが	高知	JA 高知県	検出なし			
21	なめこ	長野	JA ながの	検出なし			
22	メロン	熊本	JA 熊本市	検出なし			
23	バナナ	フィリピン	0123	検出なし			
24	ニガウリ	沖縄	0124	検出なし			
25	スナップエンドウ	愛知	JA あいち経済連	検出なし			
26	トマト	熊本	0126	イプロジン	0.4	2.5	5.0
27	黄パプリカ	韓国	0127	検出なし			
28	キャベツ	愛知	0128	検出なし			
29	グレープフルーツ	イスラエル	0129	検出なし			
30	らっきょう甘酢漬	日本	0130	検出なし			
31	冷凍ほうれんそう	中国	0131	検出なし			

32	牛もも肉	栃木	0132	検出なし			
33	鶏挽肉	日本	0133	検出なし			
34	たこわさび	(ベトナム)	0134	トルフェン°ラド	0.01	0.01	0.01
35	ボイル蟹	ロシア	0135	検出なし			
36	キス	タイ	0136	検出なし			

- 注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。
- ② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppm は、食材 1kg 当たり
に 1mg の農薬が含まれることを示します。